

| | | | | | | | | |
|-------------------------|---|--|----------------|---------|---------|----------|-----------|----------|
| 授 業 科目名 | 【 G 】 | 教養演習 I ・ II B | 区 分 選 択 必 修 | 開講年次 | 【 G 】 2 | 単位数 | 【 G 】 2+2 | |
| | 【 H 】 | 教養演習 I ・ II B | | | 【 H 】 2 | | 【 H 】 2+2 | |
| | 【 I 】 | 教養演習 I ・ II B | | | 【 I 】 2 | | 【 I 】 2+2 | |
| 科目区分 | 基本科目 | | | | | | | |
| 授業形態 | 対面開講 | | | | | | | |
| 担当形態 | 単 独 | | | | | | | |
| 施行規則に定める科目区分又は事項等 | | | | | | | | |
| サブ タイトル | Society 5.0とAI時代のキャリア形成 | | | | 担当者 | 加納 久子 | | |
| 授業概要 | 【概要】 | 本科目では、Society 5.0 の理念と、その実現を支える情報通信技術・データ活用・人工知能（AI）の進展について体系的に学修する。ICTの発展、生成AIの特徴、AI利活用に伴う倫理的課題や法制度など、多面的なテーマを取り扱うことで、現代社会が直面する課題を理解し、未来社会の姿を考察する。 | | | | | | |
| | 【到達目標】 | 本科目を通して、受講生は Society 5.0 の本質を理解し、社会の一員として貢献するための視点と能力を身につけることを目的とする。情報通信技術と社会変化の関係性、SDGs や AI の意義・課題を適切に説明できるようになるとともに、未来社会で求められるスキルを分析し、自身のキャリアプランへの的確に反映できる力を育成する。 | | | | | | |
| 履修条件 | 「情報リテラシー」の単位を修得済みであることが望ましい。 | | | | | | | |
| アクティブ ラーニング の方法 | 【 - 】 | 事前学習型 | 【 - 】 | 反転授業 | 【 ○ 】 | 調査学習 | 【 - 】 | フィールドワーク |
| | 【 - 】 | 双方向アンケート | 【 - 】 | グループワーク | 【 - 】 | 対話・議論型授業 | 【 - 】 | ロールプレイ |
| | 【 ○ 】 | プレゼンテーション | 【 - 】 | 模擬授業 | 【 ○ 】 | P B L | 【 - 】 | その他 |
| ディプロマ・ ポリシーとの 関連性 | DP (ディプロマ・ポリシー) ① | - (当てはまらない) | | | | | | |
| | DP (ディプロマ・ポリシー) ② | ◎ (よく当てはまる) | | | | | | |
| | DP (ディプロマ・ポリシー) ③ | ◎ (よく当てはまる) | | | | | | |
| | DP (ディプロマ・ポリシー) ④ | - (当てはまらない) | | | | | | |
| 他科目との 関連性 | 「情報リテラシー」で扱う内容は修得済みであることを前提として授業を行います。 | | | | | | | |
| 教科書 | 特になし。 | | | | | | | |
| 参考書 | 『Society5.0のキャリアを考える』, 保本 正芳 (著), 2020, noa出版, ISBN 978-4908434594 | | | | | | | |
| 評価方法 | 発表や課題 (90%)、授業への参加態度 (10%) より、総合的に判断します。 | | | | | | | |
| フィードバック 方法 | Google Classroomを使用し、課題のフィードバックを行う。 | | | | | | | |
| 評価基準 | 上記評価方法に従い、参加態度が良好で演習内容について到達目標に達することができた人にはその程度に応じてSまたはA、一部不十分な参加態度や到達度がある人については、その程度に応じてBまたはCとします。それらが著しく低い場合には、その程度に応じてDまたはEとします。評価不能の場合はFとします。 | | | | | | | |

| 授業 科目名 | 【 G 】 教養演習 I ・ II B 【 H 】 教養演習 I ・ II B 【 I 】 教養演習 I ・ II B | 区 分 選 択 必 修 | 開講年次 | 【 G 】 2 【 H 】 2 【 I 】 2 | 単位数 | 【 G 】 2+2 【 H 】 2+2 【 I 】 2+2 |
|-----------|---|----------------|------|-------------------------------|-----|-------------------------------------|
| 授業内容 | <p>〈教養演習 I〉 第1回：ガイダンス・イントロダクション 第2回～第12回：講義・演習 第13回～第14回：発表準備 第15回：前期授業成果発表会</p> <p>〈教養演習 II〉 第1回：ガイダンス・イントロダクション 第2回～第12回：講義・演習 第13回～第14回：発表準備 第15回：後期授業成果発表会</p> <p>〈主な授業内容〉 ・社会と技術の進化： Society 5.0、SDGs、情報通信技術(ICT)の進展 ・AIの活用と課題： 生成AIの実践的活用、データ倫理、AI関連法案の分析 ・未来への視点： AI時代に求められる人材像、変化する社会への適応とキャリア形成 ・講義と演習を通じて知識を深め、最終回で学修成果の発表を行います。</p> <p>※受講者の興味・関心、学修進捗状況に応じて、授業内容の一部を変更する場合があります。☒</p> | | | | | |
| 予習内容 | 授業資料を読み、不明点や疑問点について調べる。(60分程度) | | | | | |
| 復習内容 | 授業の内容を振り返り、学修した知識や機能を復習する。(120分程度) | | | | | |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業に関する連絡、資料の配布、課題の提出はすべてGoogle Classroomを通じて行います。 ・課題作成における生成AIの利用については授業内での指示に従ってください。 <p>※G・H・Iカ：【 I は選択必修 (A) ・ II は選択必修 (B) 】</p> | | | | | |